

日本視覚学会2013年夏季大会プログラム

期 日：2013年7月24日（水）～26日（金）

場 所：札幌市立大学桑園キャンパス大学院棟大講義室

〒060-0011 北海道札幌市中央区北11条西13丁目

（JR札幌駅からJR函館本線・小樽方面行き，またはJR学園都市線に乗車
（約3分）JR桑園駅下車，徒歩3分。）

（http://www.scu.ac.jp/access/campus_s/）

主 催：日本視覚学会

- 一般講演（口頭発表）は発表と質疑討論を合わせて15分です。発表時間10分，質疑5分を標準とします。
- 口頭発表では，PC用プロジェクタを使用できます。それ以外の機器をご希望の方は早めに実行委員会にご連絡下さい。講演者は発表セッションの前に，使用機材のご確認をお願いいたします。
- ポスター発表の会場は，体育館です。
- ポスター発表用のパネルの大きさは，幅120cm，高さ150cmです。取り付け用のピンは会場に用意されます。ポスターは，発表当日の朝から夜まで掲示しておくことができます。
- ポスター発表の在籍責任時間は，奇数番号は前半の75分，偶数番号は後半の75分とします。
- 使用言語は，日本語または英語とします。

1日目 (2013年7月24日水曜日)

- 13:00-15:30 セッション1 (ポスターセッション)
- 4p01 カテゴリカルカラーネーミング測定による高齢・色弱模擬フィルタの色恒常性への影響
橋田美緒, 篠森敬三 (高知工科大学大学院工学研究科)
- 4p02 日中色彩感覚を比較する Zeng Xiangyuan, 蘆田 宏 (京都大学大学院文学研究科)
- 4p03 CG画像における色照明下での物体の色知覚に対する外部環境変化認識の影響
上田紘綺, 篠森敬三 (高知工科大学大学院工学研究科)
- 4p04 グレア刺激によるまぶしさ感への色の影響 花田光彦 (公立ほこだて未来大学)
- 4p05 色順応による高彩度色光の色の見えの変化
山内佑夏¹, 佐藤雅之¹, 須長正治²
(北九州市立大学大学院国際環境工学研究科¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 4p06 ハイパースペクトル自然画像を用いた自然光知覚の許容色度範囲の測定
坂井友洋, 福田一帆, 三橋俊文, 内川恵二 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 4p07 日本人の黄斑色素濃度分布の測定
川島祐貴, 永井岳大, 山内泰樹 (山形大学大学院理工学研究科)
- 4p08 時間的色度変化に対する色弁別閾値の測定
板山卓也, 川島祐貴, 永井岳大, 平澤正勝, 山内泰樹
(山形大学大学院理工学研究科)
- 4p09 網膜電図を用いた日本人のL/M錐体比の推定
谷津圭祐¹, 川島祐貴¹, 永井岳大¹, 山内泰樹¹, James A. Kuchenbecker²,
Maureen Neitz², Jay Neitz² (山形大学大学院理工学研究科¹,
Department of Ophthalmology, University of Washington²)
- 4p10 誘導野の方位と輝度が明るさ誘導効果へ及ぼす影響
宮坂真紀子¹, 坂田勝亮² (女子美術大学大学院美術研究科¹, 女子美術大学²)
- 15:30-15:40 休息
- 15:40-17:10 セッション2 (シンポジウム) 進行: 河西哲子 (北海道大学)
シンポジウム「発達障害と視覚—基礎研究から臨床応用に向けて—」
「発達障害における視覚情報処理過程」
室橋春光 (北海道大学大学院教育学研究院)
「自閉症スペクトラムの視覚的注意メカニズム」
河西哲子 (北海道大学大学院教育学研究院)
「重度心身障害児の視機能評価への挑戦」
境 信哉 (北海道大学大学院保健科学研究院)
- 17:20-18:30 セッション3 (特別企画) 進行: 近江政雄 (金沢工大)
特別企画「空間知覚の理解へ向けて—I. P. Howard先生の研究から学ぶこと—」
金子寛彦 (東工大), 佐藤雅之 (北九州市大), 松宮一道 (東北大), 他
- 19:10-21:10 懇親会

2日目 (2013年7月25日木曜日)

- 9:45-11:00 セッション4 (一般講演) 座長：花田光彦 (はこだて未来大)
- 5o01 Mirror Illusion の生起に遠心性コピーは必要か
田島大輔¹, 水野統太², 久米祐一郎³, 葎田貴子¹
(東京工業大学大学院理工学研究科¹,
電気通信大学大学院情報理工学研究科², 東京工芸大学工学部³)
- 5o02 頭部運動情報を考慮した視線予測地図による視線位置推定
中島亮一¹, 方昱², 平谷皓倫², 松宮一道¹, 栗木一郎¹, 塩入 諭¹
(東北大学電気通信研究所¹, 東北大学情報科学研究科²)
- 5o03 行為主体感覚は行為と行為結果との群化に基づく因果知覚である
河邊隆寛, ローズブームウォリック, 西田眞也
(日本電信電話株式会社NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 5o04 遅延した自己身体像や視野映像が自己のものとして感じられなくなる臨界遅れ時間
神谷聖耶, 葎田貴子 (東京工業大学大学院理工学研究科)
- 5o05 脳波による空間的注意範囲の測定—指標による違い—
塩入 諭^{1,2}, 本庄 元², 松宮一道^{1,2}, 栗木一郎^{1,2}
(東北大学電気通信研究所¹, 東北大学情報科学研究科²)
- 11:00-11:50 セッション5 (チュートリアル) 座長：安岡晶子 (札幌市立大学)
- チュートリアル「コンピュータを用いた実験環境の紹介」
「Psychtoolbox入門」
草野 勉 (東京海洋大学)
- 「多感覚研究のための実験環境」
寺本 渉 (室蘭工業大学)
- 11:50-13:00 昼休み
- 13:00-15:30 セッション6 (ポスターセッション)
- 5p01 運動視中のWhen経路の活動性
辻本憲吾^{1,2}, 森岡 周¹ (畿央大学大学院健康科学研究科¹,
榊原白鳳病院リハビリテーション科²)
- 5p02 水平動き撮像に伴う視点設定時の奥行き感への影響
矢野澄男¹, 櫻井研三², 須佐見憲史³, 松下戦具⁴, Ono Hiroshi⁵
(島根大学大学院総合理工学研究科¹, 東北学院大学教養学部人間科学科²,
近畿大学総合社会学部総合社会学科³, 大阪大学大学院人間科学研究科⁴,
Department of Psychology, York University⁵)
- 5p03 両眼視差による奥行き反転知覚の学習効果
登 勇人, 木原 健, 大塚作一 (鹿児島大学大学院理工学研究科)
- 5p04 身体の動作特性を利用した視知覚位置推定技術による3D映像との円滑な相互作用
岩崎大樹¹, 三枝 生¹, 海野 浩¹, 鈴木雅洋², 上平員丈¹
(神奈川工科大学情報学部¹, 神奈川工科大学ヒューマンメディア研究センター²)
- 5p05 物体運動に伴う垂直視差の時間的変化が絶対距離知覚に与える影響
足立 崇, 金子寛彦 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)

- 5p06 携帯型ゲーム機のグラスレス3D映像視聴による影響
高岡昌子¹, 蘆田 宏²
(相愛大学人間発達学部子ども発達学科¹, 京都大学文学研究科²)
- 5p07 背景面の傾きによる両眼視方向の偏位効果
草野 勉, 相田紗織, 下野孝一 (東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科)
- 5p08 3次元における数の過大推定現象: 前面と後面の構成要素数の効果
相田紗織^{1,2}, 草野 勉¹, 下野孝一¹
(東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科¹, 日本学術振興会²)
- 5p09 盲点における運動線分の補完の際の事象関連電位の測定
蘭 悠久¹, 青野直也², 福田玄明², 植田一博², 北岡明佳³
(島根大学¹, 東京大学², 立命館大学³)
- 5p10 並進運動によるOKNを誘発しない刺激による逆転ベクション
齋藤恭彦¹, 櫻井研三²
(東北学院大学大学院人間情報学研究科¹, 東北学院大学²)
- 5p11 A new analysis of the 'vertical-horizontal illusion' use dots' distance perception
何 水蘭, 坂田勝亮 (女子美術大学大学院美術研究科)
- 15:30-15:40 休息
- 15:40-16:40 セッション7 (一般講演) 座長: 福田一帆 (東京工業大学)
- 5o06 長距離周辺刺激によるコントラスト知覚変調の時間特性
石橋和也, 岡崎由香, 村上郁也 (東京大学大学院人文社会系研究科)
- 5o07 塗色が持つコントラストの大きさと, 部品間の明度差の許容量の関連
若井宏平 (株式会社クリイノ創研)
- 5o08 彩度および色相の異なる色刺激に対する側頭頭頂接合部のfMRI計測
根岸一平¹, 繁樹博昭¹, 門田 宏², 篠森敬三¹
(高知工科大学情報学群¹, 高知工科大学総合研究所²)
- 5o09 色輝度勾配によるグレア効果の増強
山岸理雄¹, 中内茂樹¹, 永井岳大², 鯉田孝和³ (豊橋技術科学大学¹,
山形大学工学部², 豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所³)

3日目 (2013年7月26日金曜日)

- 9:30-12:00 セッション8 (ポスターセッション)
- 6p01 方位が見えないフランカーによるCollinear Facilitation効果の単眼性
林 大輔, 村上郁也 (東京大学大学院人文社会系研究科)
- 6p02 図地知覚に寄与する画像要素凝集度の抽出範囲の同定
松田勇祐, 金子寛彦 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 6p03 ミュラー・リヤー錯視の変型図形の錯視
桃井彩香, 青木直和, 小林裕幸 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- 6p04 背景の視覚情報の有無による頭部ポイントングの精度の違い
前川 亮, 金子寛彦
(東京工業大学大学院総合理工学研究科)

- 6p05 Factors affecting human gaze behavior: examined by complex natural scenes with superimposed object images
Suzuki Mika^{1,2}, Yamane Yukako^{1,2}, Ito Junji³, Mukai Masamitsu^{1,2},
Strokov Serge³, Fujita Ichiro^{1,2}, Maldonado Pedro E⁴, Grün Sonja^{3,5},
Tamura Hiroshi^{1,2} (Grad. Sch. Front. Bio., Osaka Univ., Japan¹, Center for
Information and Neural Networks², Institute of Neuroscience and Medicine
(INM-6) and Institute for Advanced Simulation (IAS-6), Jülich Research Centre and
JARA, Jülich, Germany³, Progr of Phys. Biophys, Fac. Med., Univ. Chile, Chile⁴,
Theoretical Systems Neurobiology, RWTH Aachen Univ., Aachen, Germany⁵)
- 6p06 身体運動-感覚間遅延順応の注意依存性
辻田匡葵¹, 一川 誠² (千葉大学大学院融合科学研究科¹, 千葉大学文学部²)
- 6p07 操船シミュレータ画像観察時の視覚的注意—二重課題と振動の影響—
渡辺佳奈, 草野 勉, 相田紗織, 梶野 純, 下野孝一
(東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科)
- 6p08 広視野刺激に対する文脈手がかり効果
小林正幸, 方昱, 中島亮一, 松宮一道, 栗木一郎, 塩入 諭
(東北大学大学院情報科学研究科)
- 6p09 異なった視覚次元に対する視覚的注意の効果の相違
竹田直生¹, 福田一帆¹, 佐藤雅之², 内川恵二¹
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, 北九州市立大学国際環境工学部²)
- 6p10 注意の分配に対する刺激の属性の影響
王 冬冬¹, 坂田勝亮² (女子美術大学大学院美術研究科¹, 女子美術大学²)
- 13:00-14:00 セッション9 (一般講演) 座長: 佐藤雅之 (北九州市立大学)
- 6o01 両眼視差による空間形状の変化が明度知覚に与える影響
金成 慧, 金子寛彦 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 6o02 刺激反応連合学習における視覚特徴の組み合わせ表現—色・形・テクスチャを用いた検討—
石崎琢弥, 森田ひろみ (筑波大学大学院図書館情報メディア研究科)
- 6o03 テクスチャーによる単眼手がかり効果がRDSの奥行知覚に及ぼす効果
安岡晶子¹, 石井雅博²
(札幌市立大学デザイン学部(JST-CREST)¹, 札幌市立大学デザイン学部²)
- 6o04 傾斜線分配列の観察で生じる運動錯視と運動捕捉に影響を及ぼす刺激特性
一川 誠¹, 政倉祐子²
(千葉大学文学部¹, 東京工科大学コンピュータサイエンス学部²)
- 14:00-14:10 休息
- 14:10-14:40 総会
ベストプレゼンテーション賞授賞式
次回大会の案内・閉会 石井雅博 (札幌市立大学)